

中期経営計画(2021年度～2025年度)の進捗状況

重点戦略		進捗状況	KPI	2023年9月末 実績	2025年度 目標
リテールビジネス	DX推進	<ul style="list-style-type: none"> ●「ゆうちょ通帳アプリ」の機能を拡充し、ユーザー数は着実に拡大。 ●家計簿アプリ「ゆうちょレコ」のサービス開始。 ●「ゆうちょデビット」の発行を開始し、会員数は順調に拡大。 ●窓口の投信商品ラインアップ厳選、「ゆうちょファンドラップ」の提供開始。 	通帳アプリ登録口座数	約891万口座	1,000万口座
			つみたてNISA稼働口座数	約29万口座	40万口座
		<ul style="list-style-type: none"> ●セルフ型営業店端末「Madotab」の全直営店への導入。 ●貯金事務センター、パートナーセンター等のバックオフィスの業務のデジタル化の推進。 	人員減数 (2020年度対比) ※期間雇用社員含む	▲約1,800人 ※2023年4月1日現在	▲3,000人
Σビジネス	ESG経営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●「Σビジネス」の推進に向けた、地域金融機関等の多様な事業者との連携による体制整備等の実施(投資会社・ファンドへの出資、協業契約締結等)。 ●地域活性化ファンドへの出資、ATM連携等による地域金融機関等との連携の推進。 	地域活性化ファンド出資件数(累計)	48件	50件
			事務共同化実施金融機関数(累計)	5金融機関	約20金融機関
マーケットビジネス		<ul style="list-style-type: none"> ●ポートフォリオのストレス耐性強化とリスク対比リターンの向上を意識しつつ、リスク性資産の残高を拡大。 ●戦略投資領域は優良ファンドへの選別的な投資を実行。 ●機動的なポートフォリオ運営により収益を確保。 ●取締役会の諮問機関としてリスク委員会を設置し、市場運用関連等のリスク管理状況について報告を実施。 	リスク性資産残高	103.0兆円	110兆円程度
			戦略投資領域残高	11.2兆円	10兆円程度
		<ul style="list-style-type: none"> ●全社的な態勢を構築し、2023年5月の基幹系システム更改を円滑に実施。 ●お客さま本位の業務運営の実践に向けた組織風土改革を実施。 	—	—	—
		<ul style="list-style-type: none"> ●一層信頼される銀行となるための経営基盤の強化 			